

YAMAHA ELECTONE

# F-50

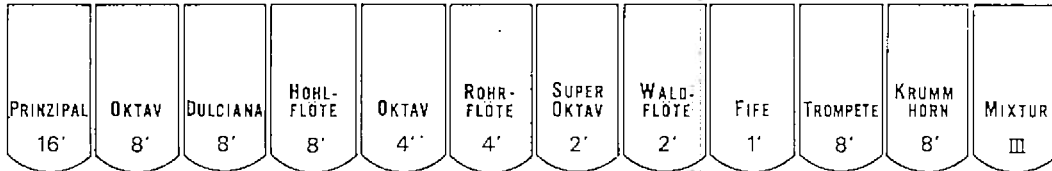
●取扱説明書

0.1

1.1


# ストップ(音色)

## GREAT



音色をセットするストップは、グレートに12、スウェルに12、ペダルに8、合計32あります。これらは、いくつでも自由に組み合わせることができ、

- 多系列効果により、豊かな響きが得られます。
- また、ストップの組み合わせを、コンビネーションのボタンにプリセットしておくこともできます。(6ページを参照してください。)

★ (キャンセル)のボタンを使うと、セットしているストップを、一度にすべてOFFにできます。

## グレート鍵盤の音色ストップ

フルー管	PRINZIPAL 16' ———— プリンツィパール 16'
	OKTAV 8' ————— オクターフ 8'
	DULCIANA 8' ————— ダルシアナ 8'
	HOHLFLÖTE 8' ———— ホールフローテ 8'
	OKTAV 4' ————— オクターフ 4'
	ROHRFLÖTE 4' ———— コールフローテ 4'
	SUPER OKTAV 2' ———— スーパーオクターフ 2'
	WALDFLÖTE 2' ———— バルトフローテ 2'
FIFE 1' ————— ファイフェ 1'	
リード管	TROMPETE 8' ————— トランペーテ 8'
	KRUMMHORN 8' ————— クルムホルン 8'
ミックスチャー	MIXTUR III ————— ミックスチャー III

## このたびはヤマハエレクトーンF-50をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

ヤマハエレクトーンF-50は、ヤマハが独自に開発した最新の電子技術を結集し、総力をあげて完成したフルスケールモデルの高級電子オルガンです。

F-50では特に音質の飛躍的な向上をはかるため、定評あるPAS技術を発展させた上、さらに、FM方式と呼ばれるまったく新しい電子技術を採用しています。このことによって、パイプオルガン独特の豊かで荘厳な音色を実現しました。そのほか、ストップの組み合わせによって立体的な響きが得られる多系列効果、すばやい音色チェンジを可能にする豊富なコンビネーション、シャープな反応を示すトグルタッチの鍵盤など、数々の新機構を備えています。

ご使用になる前には、本書をよくお読みの上、正しい取扱い方法をご理解くださいますよう、お願いいたします。

目次	ストップ(音色) ②
	ストップ(効果) ④
	コンビネーション ⑥
	ツッティ・リードオフ ⑧
	その他の機能 ⑨
	付属端子 ⑩
	ペダル鍵盤と椅子の取扱い方法 ⑫
	運搬・移動の際の注意 ⑫
	設置上、保守上の注意 ⑬
	誤りやすい操作と故障でない現象 ⑭
	仕様 ⑮
	サービスと保証 ⑯

## SWELL

HOLZ- PRINZIPAL 8'	HOHL- FLÖTE 8'	SPITZ- PRINZIPAL 4'	ROHR- FLÖTE 4'	NASAT 2 $\frac{2}{3}$ '	OKTAV 2'	FLACH- FLÖTE 2'	QUINTE 1 $\frac{1}{3}$ '	SIFFLÖTE 1'	TROMPETE 8'	HAUTBOIS 8'	MIXTUR II
--------------------------	----------------------	---------------------------	----------------------	----------------------------	-------------	-----------------------	-----------------------------	----------------	----------------	----------------	--------------

## PEDAL

PRINZIPAL 16'	SUBBASS 16'	OKTAV 8'	SPIEL- FLÖTE 8'	CHORAL- BASS 4'	POSAUNE 16'	TROMPETE 8'	MIXTUR II
------------------	----------------	-------------	-----------------------	-----------------------	----------------	----------------	--------------

### スウェル鍵盤の音色ストップ

フルー管	HOLZ-                                  ホルツ PRINZIPAL 8'                          プリンツィパール 8' HOHLFLÖTE 8'                          ホールフローテ 8' SPITZ-                                  スピッツ PRINZIPAL 4'                          プリンツィパール 4' ROHRFLÖTE 4'                          ロールフローテ 4' NASAT 2 $\frac{2}{3}$ '                                  ナザート 2 $\frac{2}{3}$ ' OKTAV 2'    オクターフ 2' FLACHFLÖTE 2'                                  フラツハフローテ 2' QUINTE 1 $\frac{1}{3}$ '                                  クヴァント 1 $\frac{1}{3}$ ' SIFFLÖTE 1'                                  ジフフローテ 1'
リード管	TROMPETE 8'                                  トランペーテ 8' HAUTBOIS 8'                                  オーボア 8'
ミックスチャー	MIXTUR II                                  ミックスチャー II

### ペダル鍵盤の音色ストップ

フルー管	PRINZIPAL 16'                                  プリンツィパール 16' SUBBASS 16'                                  ズブバス 16' OKTAV 8'    オクターフ 8' SPIELFLÖTE 8'                                  スピールフローテ 8' CHORALBASS 4'                                  コラルバス 4'
リード管	POSAUNE 16'                                  ポザウネ 16' TROMPETE 8'                                  トランペーテ 8'
ミックスチャー	MIXTUR II                                  ミックスチャー II

# ストップ(効果)

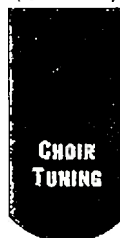
ストップには、音色をセットするもののほかに、それぞれの鍵盤音に効果をかけるものがあります。操作は音色のストップと同様で、組み合わせて使うことができます。

また、音色のストップと一緒に、コンビネーションのボタンにプリセットしておくことができます。(6ページを参照してください。)

(SWELL)



(GREAT)



---

## CHOIR TUNING

### クワイヤー チューニング

グレート鍵盤の音を、広がりのある豊かな響きにする効果です。グレート鍵盤の音色は複数の音源系列に分かれており、通常はそれら間のピッチ差(ビート)は小さくなっていますが、このクワイヤーチューニングを入れることでピッチ差が広がり、立体的な多系列効果が強調されます。

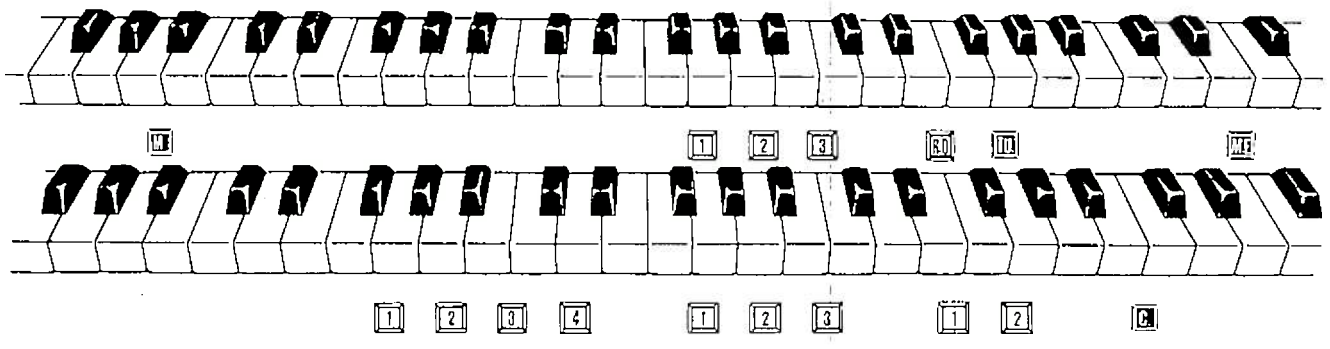
---

## CELESTE TUNING

### セレステ チューニング

スウェル鍵盤の音を、広がりのある豊かな響きにするストップで、グレート鍵盤のクワイヤーチューニングと同じ効果が得られます。スウェル鍵盤の音色も複数の音源系列に分かれており、このセレステチューニングを入れることでそれら間のピッチ差が広がり、立体的な多系列効果が強調されます。

# コンビネーション



あらかじめ各ストップのセッティングをプリセットしておく機能です。コンビネーションのボタンを押すだけで、一度にセッティングが出来ますから、演奏中でも音色のチェンジがスムーズに行えます。このコンビネーションには、鍵盤別にプリセットするものと、全部の鍵盤の音をプリセットできるジェネラルとがあります。

- スウェル……スウェル鍵盤の中央下にならんでいる[1]～[3]のボタンです。
- グレート……グレート鍵盤の中央下にならんでいる[1]～[3]のボタンです。
- ペダル……グレート鍵盤の右側下にならんでいる[1]、[2]のボタンです。
- ジェネラル……グレート鍵盤の左側下にならんでいる[1]～[4]のボタンです。

★コンビネーションでセットしたストップを一度に切りたいときは、キャンセルボタンを押してください。

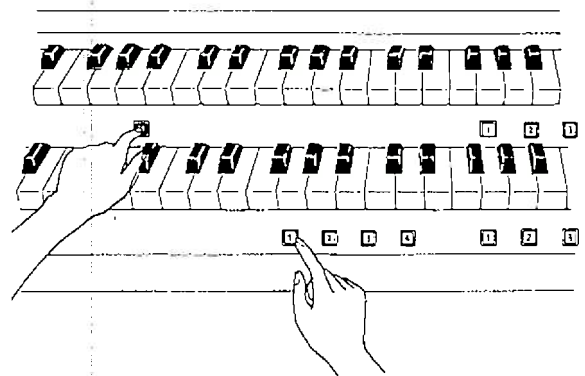
## コンビネーションにプリセットする手順

各ストップをコンビネーションにプリセットする手順は、どのコンビネーションでも同じです。以下のように操作してください。

①プリセットしたいストップをセットします。

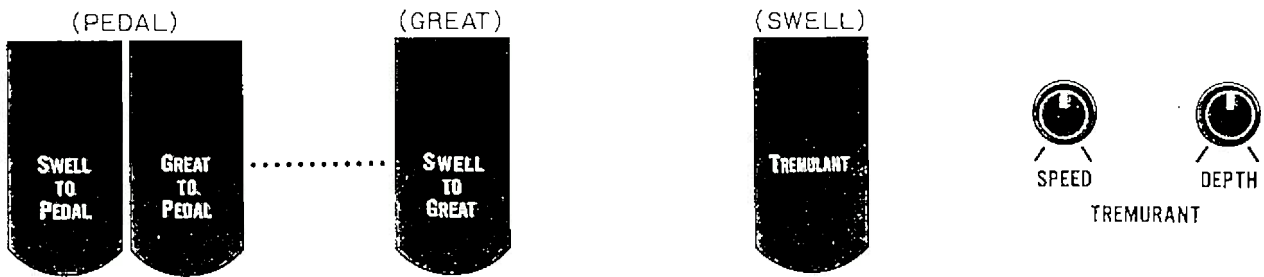
鍵盤別のコンビネーションの場合は、その鍵盤のストップをセットし、ジェネラルのコンビネーションの場合は、全鍵盤のストップをセットします。音色のストップばかりでなく、効果のストップもプリセットできます。

②[M] (メモリー) のボタンを押したまま、コンビネーションのボタンを押します。



スウェル鍵盤の左側下にあるメモリーのボタンを先に押し、そのままコンビネーションの任意のボタンを押してください。押したボタンのランプが点灯し、そのときセットしているストップがプリセットされます。

★必ずストップを先にセットしてください。もしストップをセットする前に、メモリーとコンビネーションのボタンを押してしまうと、そのときのストップの状態をプリセットしてしまいます。プリセットの変更をしたいときは、ストップをセットしなおし、あらためてメモリーとコンビネーションのボタンを押しなおしてください。



## COUPLER

### カプラー

グレート鍵盤、またはスウェル鍵盤の音を、ほかの鍵盤に移す働きをするストップで、次の3つがあります。

- SWELL TO PEDAL
- GREAT TO PEDAL
- SWELL TO GREAT

グレート鍵盤、またはスウェル鍵盤の音を、カプラーによってほかの鍵盤に移しても、その鍵盤(グレートまたはスウェル)では、移す前と同様の音が得られます。例えば、GREAT TO PEDALを入れた場合、グレート鍵盤用にセットしているストップの音は、ペダル鍵盤で得られると同時に、そのままグレート鍵盤でも得られます。

★カプラーでは、クワイヤーチューニング、セレステチューニング、トレミュラントやフォルテもほかの鍵盤に移すことができます。

## TREMULANT

### トレミュラント

音程、音量を周期的に変化させ、豊かな感じをもたせる効果です。このトレミュラント効果は、スウェル鍵盤の音色ストップのうち、ミックスチャー II をのぞき、すべてにかかります。

なお、トレミュラント効果のかかりかたは、棚板下の2つのつまみでコントロールできます。

#### ● SPEED (スピード)

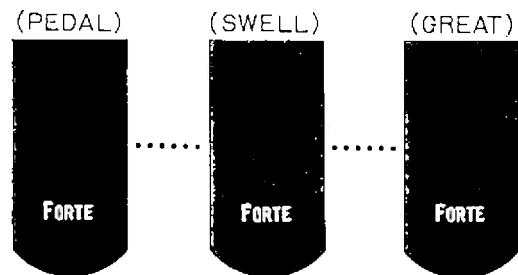
トレミュラントの速さをセットするつまみです。中央が標準の位置で、右に回すと速く、左に回すと遅くなります。

#### ● DEPTH (デプス)

トレミュラントの深さ(音量の変化幅)をセットするつまみです。中央が標準の位置で、右に回すと深くなり、左に回すと浅くなります。

## FORTE

### フォルテ



音量を大きくする効果で、グレート、スウェル、ペダル鍵盤用のストップにそれぞれ用意されています。ある鍵盤の音だけを強調して演奏したいときは、これらのストップをお使いください。



●コンビネーションのいろいろな使い方。

●コンビネーションをセットし、さらにストップを操作する。

コンビネーションのボタンを押すと、そのボタンにプリセットされているストップが連動してセットされますが、そのときOFFになっているストップをつけ加えたり、逆に、ONになっているストップをOFFにすることができます。この場合、もう一度コンビネーションのボタンを押しなおすと、後で増減したストップは、パネルで操作する前の状態に戻ります。

●複数のコンビネーションを同時に使う。

グレートとスウェルというように、鍵盤別のコンビネーション同士は同時に使うことができます。また、ジェネラルをセットしているとき、鍵盤別のコンビネーションを押せば、ジェネラルのプリセットの一部を、押したコンビネーションに変更することができます。

●キャンセルとして使う。

ストップをすべてOFFにして鍵盤別のコンビネーションにプリセットしておけば、その鍵盤だけのキャンセルボタンとして使えます。また、ジェネラルのコンビネーションに、ある鍵盤だけをOFFにしてプリセットしておけば、その鍵盤以外のストップが一度にセットできます。

# ツッティー・リードオフ



## TUTTI ツッティー

スウェル鍵盤の右側下にある赤いボタンがツッティーのスイッチです。ツッティーは、フルオルガンの音色と効果があらかじめ組み込まれたもので、グランジェー、プランジェーの音がミックスしたグランドコールの組み合わせになっています。ボタンを押すと、ランプが点灯し、各鍵盤の音が一度にセットされますが、このときストップは連動しません。

★ツッティーを切りたいときは、もう一度ツッティーのボタンを押してください。キャンセルボタンで切ることはできません。

★ツッティーを使っているとき、ツッティーに組み込まれていないストップを入れると、ツッティーにプラスされます。ツッティーにどのストップが組み込まれているかを確認する場合は、次のように操作してください。

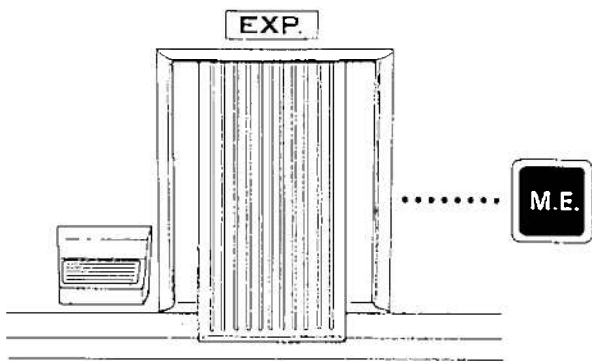
- ①ストップをすべてOFFにします。
- ②ツッティーをONにします。
- ③メモリーボタンを押しながら、ジェネラルのコンビネーションボタンのどれかを押します。
- ④③で押したジェネラルのコンビネーションボタンを、もう一度押します。すると、ツッティーに組み込まれているストップが連動してONになります。

## REED OFF リードオフ

ツッティーの左横にあるボタンがリードオフのスイッチです。このボタンを押すと、ランプが点灯し、そのときセットしているストップのうち、リード管の音色だけがカットされます。ストップでリード管をセットしているときは、ツッティーに組み込まれているリード管の音色もカットできます。

★リードオフを切りたいときは、もう一度リードオフのボタンを押してください。

## その他の機能



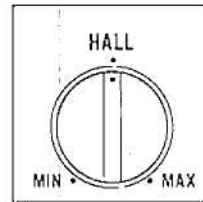
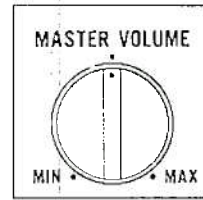
### エクスプレッションペダル

エクスプレッションペダルでは、通常スウェル鍵盤の音量のみがコントロールされ、グレート、ペダル鍵盤の音量は、エクスプレッションペダルをいっぱい踏み込んだときの大きくなります。

#### ● M.E. (マスターエクスプレッション) ボタン

このボタンをONすると、全部の鍵盤の音量を同時にコントロールすることができます。OFFの状態ではスウェル鍵盤のみのコントロールになります。

★マスターエクスプレッションを切りたいときは、もう一度マスターエクスプレッションのボタンを押してください。



### MASTER VOLUME

#### マスターボリューム

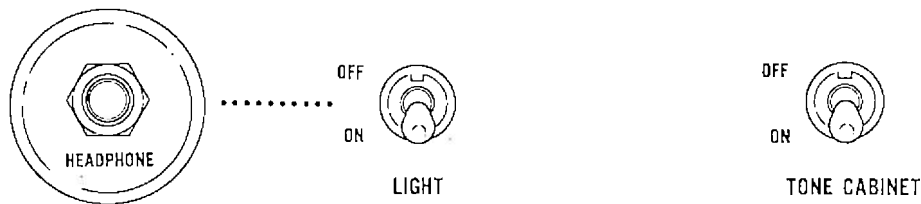
全体の音量をコントロールするもので、右に回すほど音量が大きくなります。

### HALL

#### ホール効果

音に残響をつける効果で、響きわたるような音を得られます。中央が標準の位置で、右に回すほど効果が大きくなります。

# 付属端子



## HEADPHONE

### ヘッドホン端子

ヘッドホンを接続する端子は、棚板下の右側にあります。  
ヘッドホンは、エレクトーン用モノラルヘッドホンをご使用になってください。(HP-50A)

## LIGHT

### パネル照明ライト

パネル照明ライトのスイッチは、棚板下の右側にあります。  
なお、ペダル照明ライトは、パワースイッチに連動して点灯します。

## TONE CABINET

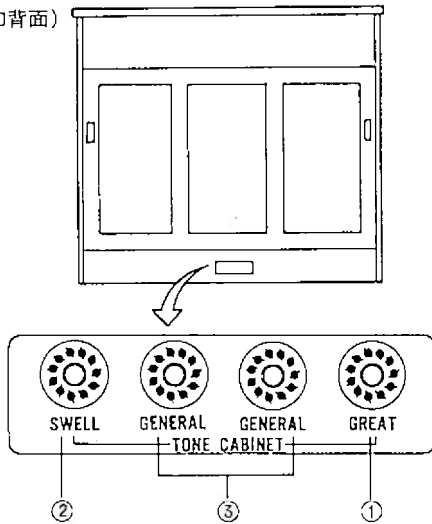
### トーンキャビネット スイッチ

棚板下の左側についているトーンキャビネットスイッチは、トーンキャビネットのリモート電源をON/OFFするものです。

ヘッドホンからの音は、このスイッチのON/OFFに関係なく得られますから、演奏会のリハーサルなどでは、このスイッチをOFFにして、ヘッドホンを使用してください。

このスイッチを使うときは、トーンキャビネットのパワースイッチを必ずREMOTE側に入れておいてください。(ON側に入れておくと、このスイッチは働きません)

(F-50背面)



## TONE CABINET

### トーンキャビネットコネクター

演奏会などの際には、専用のトーンキャビネットTF-20などを接続すれば、よりダイナミックなサウンドが得られます。

#### ①GREAT (グレート端子)

この端子に接続したトーンキャビネットへは、グレート鍵盤とペダル鍵盤の音が出力されます。

#### ②SWELL (スウェル端子)

この端子に接続したトーンキャビネットへは、スウェル鍵盤とペダル鍵盤の音が出力されます。

2台のトーンキャビネットのうち、1台をグレート端子に接続し、もう1台をスウェル端子に接続すると、立体的な音響効果が得られます。

#### ③GENERAL (ジェネラル端子)

この端子に接続したトーンキャビネットへは、グレート、スウェル、ペダル鍵盤すべての音が出力されます。ジェネラル端子は2つあり、2台のトーンキャビネットに接続できるようになっています。

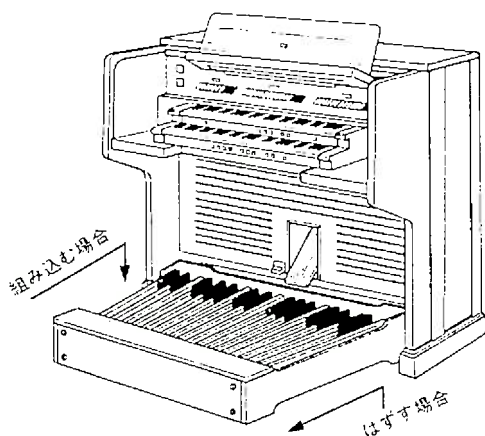
★TF-20以外にも、ヤマハの11Pコネクターのトーンキャビネットであれば、ダイレクトに接続することができます。それ以外のトーンキャビネットとの接続には、変換コネクターが必要です。

(詳しくは販売店にご確認ください)

★接続はトーンキャビネットの電源を切ってから行ってください。

★不完全な接続は雑音の原因となりますので、しっかりと差し込んでください。

## ペダル鍵盤と 椅子の取扱い方法



### ペダル鍵盤の取りはずし方法

ペダル鍵盤はユニット式になっていますから、簡単に取りはずすことができます。(F-50のペダル鍵盤は、扇型もしくは平行型のいずれかが用意されています)

取りはずし、取り付けの際には、次のような方法で行ってください。

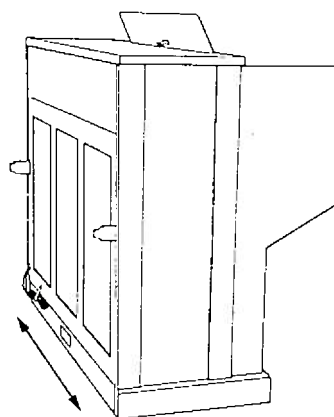
- 必ず2人で持つようにし、決して無理な力をかけないようにしてください。
- 取りはずしの際は、最初少し持ちあげてから引きだします。
- 取り付けの際は、そのまま押しこむのではなく、少し持ちあげてからはめこみます。
- 取りはずし、取り付けは、本体にキズをつけないよう注意してください。

### 椅子の高さの調整

F-50の椅子には、2種類のペダル鍵盤に応じて、コンパクトベンチ(扇型のペダル鍵盤用)もしくはロングベンチ(平行型のペダル鍵盤用)のいずれかがセットとなって用意されています。どちらの椅子も高さを数段階に調整してご使用になれます。

- 低位置……何もつけないとき。
- 中位置……椅子台を取りつけたとき。
- 高位置……椅子台の中に厚さ10mmのスペーサーを入れたとき。  
(コンパクトベンチには8枚、ロングベンチには4枚のスペーサーが用意されており、それぞれ2段階に調整できます)

## 運搬・移動の際の注意



F-50を運搬・移動する際には、以下のように行ってください。

- まず、電源コードをたばねてください。
- ペダル鍵盤を、左の方法で取りはずしてください。
- 背面の両側に移動用の取手が付いていますから、後ろに引きだしてお使いください。
- 底面に付いているキャスターは、横方向に回転するようになっていますから、横に移動させると楽に動きます。

# 設置上、保守上の注意

## ●設置場所について。

設置する場合は、後ろの壁や家具などから10cm以上離してください。

また、次のような場所でご使用になりますと、故障などの原因となりますのでご注意ください。

- 窓際など直射日光の当る場所や、暖房器具のそばなど極端に暑い場所。
- 湿気やホコリの多い場所、温度の特に低い場所。

## ●外装のお手入れは。

お手入れのとき、外装をベンジンやシンナー系の溶剤または薬品で拭いたり、近くでエアゾールタイプの殺虫剤を散布したりすることはさけてください。お手入れは必ず柔らかい布で乾拭きするようにしてください。

## ●接続は充分注意して。

11ページの接続のしかたをよく読み正しく接続してください。誤った接続をするとF-50や接続した機器の故障の原因となることがあります。ご注意ください。

## ●電源コードも大切です。

電源コードの断線やショートを防ぐため、電源プラグをコンセントから抜くときは、必ずプラグをもって抜いてください。

## ●他の電気機器への影響について。

F-50はデジタル回路を多用しているため、ごく近くで他の電気機器を同時にご使用になりますと、雑音や誤動作の原因となることがあります。他の電気機器とは充分離してご使用ください。

## ●落雷に対する注意を。

落雷などのおそれがあるときは、早めに電源コードをコンセントから抜きとってください。

## ●無理な力を加えないでください。

天板やスライド蓋の上に重い物を置かないでください。また、ロングベンチ(平行型のペダル鍵盤用)に、多くの人が同時に腰かけることはさけてください。

★この取扱説明書をお読みになった後は、保証書とともに大切に保管してください。

# 誤りやすい操作と故障でない現象

現 象	原 因 と 解 決 法
<p>セットしているストップとはちがう音がでる。</p>	<p>ツッティー、またはリードオフのボタンがONになっているためです。ツッティー、リードオフが必要でないときはOFFにしてください。</p>
<p>コンビネーションにプリセットできない。</p>	<p>ストップをあらかじめセットしていないか、またはメモリーボタンを押していないためです。プリセットしたいときは、まずストップをセットし、メモリーボタンを押しながら、コンビネーションのボタンを押してください。</p>
<p>グレート、スウェル鍵盤では、あわせて11音おさえても10音しかでない。ペダル鍵盤では、5音踏んでも4音しかでない。</p>	<p>グレート、スウェル鍵盤では、あわせて最高10音まで、ペダル鍵盤では最高4音まで同時発音するようになっています。</p>
<p>音色ストップを2つ以上入れたとき、うなりを生じる音がある。</p>	<p>これは音の豊かさを追求したもので、多系列効果が現われているためです。</p>
<p>音色ストップのうち、ゆれるような感じに聞こえる音がある。</p>	<p>これは音の自然さと不規則性を追求しているためです。</p>
<p>16'のストップのうち、低い音程をおさえたとき、ジーという小さい音が聞こえる音がある。</p>	<p>これはパイプオルガンの非調和性に似せたもので、個有の音質が現われています。</p>
<p>コンビネーションを使用したとき、照明ライトが一瞬暗くなる。</p>	<p>故障ではありません。</p>



# 仕様

## ●鍵盤

グレート鍵盤：61鍵(C<sub>1</sub>～C<sub>6</sub>) 木製 トグルタッチ  
(発音数：スウェルと共用10音)

スウェル鍵盤：61鍵(C<sub>1</sub>～C<sub>6</sub>) 木製 トグルタッチ  
(発音数：グレートと共用10音)

ペダル鍵盤：32鍵(C<sub>0</sub>～G<sub>2</sub>) 扇型、または平行型  
(発音数：独立4音)

## ●ストップ

グレート(音色)：プリンツィパール16'、オクターフ8'、ダルシアナ8'、  
ホールフローテ8'、オクターフ4'、ロールフローテ4'、  
スーパーオクターフ2'、バルトフローテ2'、ファイブ  
ェ1'、トランペーテ8'、クルムホルン8'、ミックスチャー  
ーIII

(効果)：スウェルツグレート、クワイヤーチューニング、フ  
ォルテ

スウェル(音色)：ホルツプリンツィパール8'、ホールフローテ8'、スピ  
ッツプリンツィパール4'、ロールフローテ4'、ナザー  
ト2 $\frac{2}{3}$ '、オクターフ2'、フラッフフローテ2'、クヴィン  
ト1 $\frac{1}{3}$ '、ジフフローテ1'、トランペーテ8'、オーボア8'、  
ミックスチャー II

(効果)：セレステチューニング、トレミュラント、フォルテ

ペダル(音色)：プリンツィパール16'、ズバス16'、オクターフ8'、  
スピールフローテ8'、コラールバス4'、ボザウネ16'、  
トランペーテ8'、ミックスチャー II

(効果)：スウェルツペダル、グレートツペダル、フォルテ

## ●コンビネーション、他

グレート：①、②、③

スウェル：①、②、③

ペダル：①、②

ジェネラル：①、②、③、④

その他：メモリー、リードオフ、ツッティー、マスターエクスプレッショ  
ン、キャンセル

## ●その他

エクスプレッションペダル、マスターボリューム、ホール、パワースイッ  
チ、パネル照明ライトスイッチ、パネル照明ライト、ペダル照明ライト(パ  
ワースイッチ連動)、トレミュラントスピード・デプス、ヘッドホン端子、ト  
ーンキャビネットスイッチ、トーンキャビネットコネクター(グレート、ジェネ  
ラル×2、スウェル)、フットレスト

## ●サウンドシステム

メインアンプ：60W×2

メインスピーカー：38cm・20cm×2・5cm

●定格電圧100V、定格消費電力240W、定格周波数50/60Hz

## ●寸法、重量

間口150.4cm、奥行118.8cm(ペダル鍵盤含む)、高さ120.7cm、重  
量195kg、ペダル鍵盤重量38kg(扇型)・37kg(平行型)、椅子重量  
22kg(扇型)・33kg(平行型)

## ●外装

クラシック調 リアルウッド ウォルナット

# サービスと保証

## ●保証。

F-50の保証期間は、保証書によりご購入から1年です。  
(現金、ローン、月賦などによる区別はございません。)また保証は日本国内にてのみ有効といたします。

## ●保証書。

保証書をお受け取りのときは、お客さまのご住所、お名前、お買い上げ年月日、販売店名などが記入されている事を必ずご確認ください。無記入の場合は無効になりますので、くれぐれもご注意ください。

## ●保証書は大切に保管してください。

保証書は弊社が、F-50をご購入いただいたお客さまに、ご購入の日から向う1年間の無償サービスをお約束申しあげるものですが、万一紛失なさいますと保証期間中であっても実費を頂戴させていただくことになります。万一の場合に備えて、いつでもご提示いただけますように充分ご配慮のうえで保管してください。また、保証期間が切れましてもお捨てにならないでください。後々のサービスに際しての機種の判別や、サービス依頼店の確認など便利にご利用いただけます。

## ●保証期間中のサービス。

保証期間中に万一故障が発生した場合は、お求めになられた販売店あるいは、日本楽器支店の電音サービス係までご連絡いただきますと技術者が修理、調整はうかがいます。この際、必ず保証書をご提示ください。お求めの販売店から遠方に移転される場合は、事前に弊社支店までご連絡ください。移転先におけるサービス担当店をご紹介申しあげますと同時に、引き続き保証期間中のサービスを責任をもって行うよう手続きいたします。

## ●保証期間後のサービス。

満1年の保証期間を過ぎますとサービスは有料となりますが、引き続き責任をもってサービスをさせていただきます。なお、補修用性能部品の保有期間は最低8年となっています。  
そのほかご不明の点などございましたら、右記ヤマハサービス網までお問い合わせください。

## ●サービス網

東京支店	電音サービス係	☎(03) 572-3341 東京都中央区銀座7-11-3矢島ビル4F
横浜支店	電音サービス係	☎(045) 212-2223 横浜市中区本町6-61-1
千葉支店	電音サービス係	☎(0472) 47-6611 千葉市千葉港2-1千葉中央コミュニティセンター内
関東支店	電音サービス係	☎(0273) 27-3322 高崎市歌川町8/高崎センター内
大阪支店	電音サービス係	☎(06) 877-5262 大阪府吹田市新芦屋下1-16
神戸支店	電音サービス係	☎(078) 232-1111 神戸市中央区浜辺通り6-1-36
四国支店	電音サービス係	☎(0878) 33-2233 高松市西宝町2-6-44
名古屋支店	電音サービス係	☎(052) 231-2432 名古屋市中区錦1-18-28
北陸支店	電音サービス係	☎(0762) 43-5341 金沢市泉本町7-7
九州支店	電音サービス係	☎(092) 472-2151 福岡市博多区博多駅前2-11-4
北海道支店	電音サービス係	☎(011) 512-6114 札幌市中央区南十条西1-4
仙台支店	電音サービス係	☎(0222) 95-6111 仙台市原町南目薬師堂北2-1
広島支店	電音サービス係	☎(08287) 4-3787 広島市安佐南区祇園町西原2205-3
浜松支店	電音サービス係	☎(0534) 56-9211 浜松市東伊場2-14-1

2. 1. 1.

2. 1. 1.

本社・工場/〒430 浜松市中区沢町10-1  
 TEL. 0534(65)1111  
 東京支店/〒104 東京都中央区銀座7-9-18/パールビル内  
 TEL. 03(572)3111  
 銀座店/〒104 東京都中央区銀座7-9-14  
 TEL. 03(572)3131  
 渋谷店/〒150 東京都渋谷区道玄坂2-10-7  
 TEL. 03(476)5441  
 池袋店/〒171 東京都豊島区南池袋1-24-2  
 TEL. 03(981)5271  
 横浜支店/〒231 横浜市中区本町6-61-1  
 TEL. 045(212)4852  
 千葉支店/〒280 千葉県千葉港2-1/千葉中央コミュニティーセンター内  
 TEL. 0472(47)6611  
 関東支店/〒370 高崎市水川町8/高崎センター内  
 TEL. 0273(27)3366  
 大阪支店/〒542 大阪府南区東青島通4-8/心斎橋プラザビル東館  
 TEL. 06(251)1111  
 心斎橋店/〒542 大阪府南区心斎橋筋2-39  
 TEL. 06(21)8331  
 神戸支店/〒651 神戸市中央区新通6-1-35  
 TEL. 078(232)1111  
 四国支店/〒760 高松市西町2-6-44  
 TEL. 0878(33)2233  
 名古屋支店/〒460 名古屋市中区錦1-18-28  
 TEL. 052(201)5141  
 北陸支店/〒921 金沢市本町7-7  
 TEL. 0762(43)6111  
 九州支店/〒812 福岡市博多区博多駅前2-11-4  
 TEL. 092(472)2151  
 福岡店/〒810 福岡市中央区天神1-21/福岡ビル内  
 TEL. 092(721)7621  
 魚町店/〒802 北九州市小倉北区魚町1-1-1  
 TEL. 093(531)4331  
 北海道支店/〒064 札幌市中央区南一条西1-4/ヤマハセンター内  
 TEL. 011(512)6111  
 仙台支店/〒983 仙台市青葉区南11番町北2-1  
 TEL. 0222(95)6111  
 広島支店/〒730 広島市中区基町13 13平和生命広島ビル5F  
 TEL. 0822(21)4122  
 浜松支店/〒430 浜松市川町32  
 TEL. 0534(54)4115



**YAMAHA**

日本楽器製造株式会社